

# Vol.02 ドボジョの本音!

石川県土木部 砂防課  
課長補佐  
岡本 美由紀さん

土木技術者女性の会  
サポーター

株式会社アイサスは土木技術者女性の会サポーターとして、土木の仕事に携わる土木系女子「ドボジョ」を応援しています。今回は石川県土木部砂防課の岡本さんの本音にせまります!



産休・育休の制度面は以前より更に拡充し、周りの理解も進んでいます。これから必要となるのは、復帰時のフォローをしっかりとすることだと思います。

父親がダンプトラックの運転手だったこともあり、幼い頃は助手席に乗って現場を車内から見ていました。大きな構造物が出来上がる様子や、それを造る人・技術がすごいと思いました。建設業に進んだのは大学で工学部に入ったのがきっかけです。元々、大学の理学部を卒業しましたが、就職活動で何をしたいかを真剣に考えた時にやっぱり土木がしたいと思い、同じ大学の工学部に編入した経緯があります。

今は県庁の砂防課に勤め、砂防事業により土砂災害から住民を守っています。物をつくるハードの対策だけでは追いつかないので、住民の方々に避難する意識をもってもらい災害の被害を少なくするソフトの対策もやっています。

私は2度産休・育休を取得しました。経験で感じたことは、女性は出産や育児で一時仕事を離れる時期があるので戻ってくる時のフォローをしっかりとしていくことが必要だということです。間が抜けると、起ったことがすっぽりと抜けて戻った時に「あ、そうだったの?」と社会から取り残された感じになります。

土木分野でもIT技術の発展により仕事環境が変わってきたと感じます。アイサスの情報共有システムで業者さんが書類を持ってくる等の直のやり取りがなくなり、発注者も受注者も無駄な時間をかけることが無くなり改善されました。こういったITに関する情報も産休・育休中は得ることができません。復帰して情報共有システムを見た時にさっぱり分からなかったのが、色々教えてくれるフォローがあるとありがたいです。

仕事を離れると1年のブランクでも、ITなどでは今の1年が将来は例えば3年分くらいの技術進歩になる可能性があると思います。復帰した時は、仕事や家の事で色々バタバタしますし、仕事にも追いつかなきゃとプレッシャーになるので、フォローがあると復帰した時の負担も軽くなると思います。これらは今後、女性だけでなく男性も含めて必要になってくることだと私は思います。

自分の性格を一文字で表すと「楽」のスキーが趣味で12月の週末と年末はスキーに行きます。そのため、11月の休日中に大掃除を済ませています!



★  
スッキリ解決!

## 今回のテーマ 電子納品編① Q 情報共有システムでやり取りした文書データを電子納品用にダウンロードしたいのですがどう操作すればよいのでしょうか?

A

一手順一

- ① 工事管理情報画面の「電子成果品作成支援」※1 をクリック。
- ② 「出力」※2 をクリック。ここでエラーチェックが入ります!
- ③ エラーが無いと「OK」※3 が出ます。「OK」をクリック。
- ④ 自動処理完了後、設定されているメールアドレスにメールが届きます。
- ⑤ 件名:「電子成果品作成完了のお知らせ」※4 中のダウンロードURLをクリックしてご自分のPCに保存してダウンロードは完了となります。

※注意点※  
・工事管理情報の※の項目は入力が必要!  
・文書は承諾済でないダウンロードができません